

三菱サイドエンタリングミキサ (SEM)

Side Entering Mixer

三菱サイドエンタリングミキサ (SEM) とは？



SEM (ベルト駆動方式) 外観

- タンク側面のマンホールノズルに取り付ける横型攪拌機です。主にタンク内容液のスラッジ堆積防止、性状均一化に使用されます。
- 製油所の原油・重油タンク、石油備蓄タンク、石油を燃料とする火力発電所その他、バイオ燃料やガソリン等製品タンクにも使用されています。国内外併せて約5,500台、日本市場シェア90%以上の実績があります。
- カーボンニュートラル実現に向けたCO₂削減効果が期待されるSAF (Sustainable Aviation Fuel: 持続可能な航空燃料) の製造プロセス (HEFA (廃食油)、ATJ (エタノール)) にも適用可能です。

三菱サイドエンタリングミキサ (SEM) の特長



信頼のシール構造

角度変更型の球面ユニット部(摺動部)には、三重の強固なシール構造を採用しています。万一の事態(油漏れ)発生時に使用する緊急遮断装置の取付けも可能です。(オプション)



優れたメンテナンス性

信頼性の高い軸遮断機構によりタンク内容液を溜めた状態でも消耗品交換(メカニカルシール等)を安全に行えます。



きめ細かな仕様選定

数百kL~10数万kLのタンクに適用できる幅広い型式を有しています。液性状やお客様想定の実運用条件に基づき、最適な攪拌効果が期待できる仕様をご提案します。

機械の概要

本体仕様

36型 46型 56型

* プロペラ、電動機容量に応じ選定

駆動方式

ベルト型

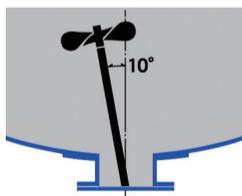
ギア型

プロペラ仕様 / 電動機容量

* ご提供いただいた液性状、運転条件に基づき選定

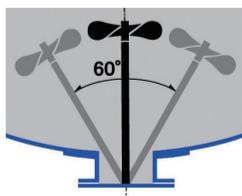
吐出角度

角度固定型 (FA型: Fixed Angle)



タンク中心から左側に10°で吐出角度を固定。主に性状均一化に使用。

角度変更型 (VA型: Variable Angle)



左右30°、計60°の範囲で吐出角度を変更可。主にスラッジ堆積防止に使用。

簡易構造図

タンク側壁のマンホールに、プロペラを取り外さず簡単に取り付けられます。支持用構造物は設置不要です。

